

番組研究委員会 実践レポート

A 小社 1

1 提案者 青木 忠幸 (佐久穂小学校)

2 提案内容

(1) 単元名 「ツルヤさんのヒミツをさぐろう」

(2) 利用した番組名 「コノマチ☆リサーチ スーパーマーケットにつれていってくれ！」

(3) 授業のねらい

スーパーマーケットに興味をもった子ども達が「コノマチ☆リサーチ スーパーマーケットにつれていってくれ！」を見て、スーパーマーケットで働く人々の工夫や努力に興味をもつと共に、工夫や努力の視点を確認し、ツルヤさんへの学習へ向けて意欲を持つ。

(4) 授業の実践記録

段階	学習活動	児童・生徒のようす	指導・助言	備考
導入	1. スーパーマーケットの概要をつかむ。	「一つのお店で色々な物を買うことができる所がスーパーマーケットなんだ」	・多くの物を買う時、一つの店で買えて助かった体験を話す。	買いたい商品の写真
展開	2. 「コノマチ☆リサーチ スーパーマーケットにつれていってくれ！」を視聴し、気づいたことを発表しあう。	「1万種類の商品を揃えている。」 「天井の看板が分かりやすい。」 「キャベツの近くのドレッシングなど、関係ある物を近くに並べている。」 「レジの近くのお米など、重い物をレジの近くに置いている。」 「よく売れるものを調べて商品を用意している。」 「日本中からトラック10台分の商品が届いている。」 「世界の50ヶ国から商品が届いている。」 「お客さんのためにいろいろな工夫や努力をしている。」 「いろいろな工夫や努力をしているから、多くのお客さんが来ている。」 「売れてます、の看板は、ツルヤさんでも見たことがある。」 「天井の看板は、ユーパレットにもあるよ。」	・どんな工夫や努力があったか発表させる。 ・何のためにこれらの工夫や努力をしているのか考えさせる。 ・この町にもスーパーマーケットがあることに気づかせる。	「コノマチ☆リサーチ」 ツルヤさんの写真
発展	3. ツルヤさんについて調べようとする意欲を持つ。	「ツルヤさんにも同じような工夫や努力があるのかな。」 「ほかにはどんな工夫や努力があるのだろうか。」	・ツルヤさんに絞って勉強していくことを告げる。	

(5) 授業後の感想[考察]

- ・スーパーマーケットで働く人々の工夫や努力を調べる学習の導入部分で視聴したので、町内のスーパーマーケットを調べようとする意欲を高めることができた。
- ・スーパーマーケットで働く人々の工夫や努力の具体例として、どういうことに着目したらよいのか示されていて、参考になった。
- ・関係のある商品をすぐ近くに置くようにしているなど、番組内で紹介されたものと同じことが町内のスーパーマーケットでも見られたので、工夫や努力を見つけやすくなっていた。

・番組内では、「お米などの重い商品はレジの近くに置くようにしている」とあったが、町内のスーパーではレジから遠い所にお米が置いてあったので、相違点を子ども達に理解させるのが難しかった。

1 提案者 青木 忠幸 (佐久穂小学校)

2 提案内容

(1) 単元名 「おしごとたんけん」

(2) 利用した番組名 「コノマチ☆リサーチ シゴトってなんだ？」

(3) 授業のねらい

八千穂漁業や井出牧場・きたやつハムで働く人々の工夫や努力を学んできた子ども達が、学習のまとめをする場面で「シゴトってなんだ？」を視聴し、様々な仕事をしている人たちがそれぞれに工夫や努力をしていることを知り、町内のいろいろな働く人たちを紹介した副読本「お仕事探検隊」の学習への意欲を高めることができる。

(4) 授業の実践記録

段階	学習活動	児童・生徒のようす	指導・助言	備考
導入	1. 八千穂漁業や井出牧場・きたやつハムで働く人々の工夫や努力を振り返る。	・川の水にあった魚を育てている。 ・少ない人数で牛の世話ができるように、機械を使っている。 ・バイ菌が入らないように、防菌服やエアシャワーを使っている。	「八千穂漁業や井出牧場・きたやつハムで働いていた人々はどんな工夫や努力をしていたのだろうか？」	
展開	2. 「シゴトってなんだ？」を視聴し、感想を発表しあう。	「宅配便の人が青木先生にそっくりだった。」 「パン屋さんのパンがとてもおいしそう。」 「お客さんにおいしいパンを食べてもらえるようにお店で焼いていた。」 「文具屋さんが大人用は高い所に、子ども用は低い所に置くなど、工夫していることが分かった。」 「いろいろな仕事があることが分かった。」 「仕事をしている人がいろいろな工夫や努力をしているおかげで、僕達は生活ができています。」 「私もいろいろな仕事をやってみたい。」 「僕も将来大人になったら、働いてみたい。」 「僕も大人になったら、警察官になってみたい。」 「宅配便の人が笑顔で配達していたので、私も将来みんなを笑顔にする仕事がしてみたい。」 「いろいろな仕事のことをもっと知りたい。」	・「コノマチ☆リサーチ シゴトってなんだ？」を視聴し、感想を発表させる。 ・いろいろな仕事があることを押さえる。 ・それぞれの仕事で、工夫や努力をしていることを押さえる。 ・身近な人の仕事に興味を持たせる。 ・働くということについてどう思うか考えさせる。	「コノマチ☆リサーチ シゴトってなんだ？」
発展	3. 「お仕事探検隊」のことを知り、次時への期待を持つ。	「この町のお仕事のことが分かるんだ。」 「佐久穂には、どんな仕事をしている人がいるのかな。」	「お仕事探検隊」を紹介する。	「お仕事探検隊」

(5) 授業後の感想[考察]

- ・八千穂漁業・井出牧場・きたやつハム以外にも仕事をしている人が大勢いることに気づき、それらの仕事に目を向けるきっかけを作ることができた。
- ・どんな仕事があるかということだけでなく、そこに携わる人々の工夫や努力に着目する姿が見られるようになった。
- ・番組の中で、子どもたちが知らなかったり意識していなかったりする仕事を紹介されていたので、自分達の住む町にも更に知らない仕事があるのかもしれないと、町内で働く人々をもっと調べていこうする意欲を高めることができた。